

本仮訳は、航空研究センターにおける研究の資とすることを目的として、
筆者が作成したもの。
翻訳の過程において、日本語の安全及び安全保障との語義を有する中国語の
「安全」について、本仮訳は原文の原意に則し、「安全」との表現に統一し、
作成している。

新時代の中国の国家安全（仮訳）

（２０２５年５月）

中華人民共和国国務院新聞弁公室

序 文

国の大なる者、安全を要と為す。

五千年来、平和と安寧のため、中華民族は絶えず奮闘を続けた。

アヘン戦争以来、存亡に瀕する民族を救うため、中国人民は奮起して抗い、闘った。

中国共産党はその成立後、直ちに中華民族の偉大なる復興を実現するという歴史的使命を担い、中国人民を団結して率い、２８年もの血を浴びながらの奮戦を経て、中華人民共和国を建国し、民族の独立、人民の解放を実現した。

中華人民共和国成立以来、中国共産党の指導の下、中国人民は自力更生、克己奮闘し、中国の特色ある国家安全の道を成功裏に切り開いた。中国は、帝国主義、覇権主義の侵略や破壊、武力による挑発に勝利し、国家の主権と人民民主政権を守り抜いた。国家の完全な統一を断固として推し進め、海峡兩岸関係の隔絶から交流への流れを推進し、香港・マカオの順調なる返還を実現した。改革、発展、安定の関係を正しく処理し、経済の急速な発展と社会の長期的安定という「二大奇跡」を書き記した。平和的発展の道を確固として歩み、改革開放と現代化建設のため、良好な安全環境を作り上げた。

新時代に入り、習近平同志を核心とする党中央は、総体的国家安全観を新たな思考の下に提起し、中央国家安全委員会を設立し、国家安全体制メカニズムの改革を全面的に深化させ、国家安全システムと能力の現代化を加速的に推進したことで、国家安全は全面的な強化を実現した。中国は、原則的な問題において一歩たりとも譲ることはなく、新たな歴史的特徴を具備する偉大なる闘争を行い、政治、経済、イデオロギー、自然界等の方面におけるリス

クや挑戦の試練を耐え抜いた。国家安全における任務は歴史的な成就を獲得し、歴史的変革を生じさせ、ゆとりある社会の全面的建設、社会主義現代化国家の全面的建設への新たな道程を邁進するため、有力な安全を提供した。

新時代の中国の国家安全は、総体的、系統的、相対的な大なる安全であり、人民の安全を主旨とし、政治安全を根本と為し、国家利益を準則とする安全であり、質の高い発展のため奉仕、促進する安全であり、経済・社会の発展の動静を根拠として調整する安全であり、高水準の開放を更に一步拡大することを支える安全であり、法治の軌道において実施される安全である。中国は、自国の安全と共通の安全を統一的に計画し、安全の拡大（原文：安全汎化）に反対し、安全を名目に脅迫をせず、威嚇や抑圧を受け入れず、独立自主、自信と自立、安全上の難題解決を自国の力量の基礎の上に置き、中国の特色ある国家安全の道を堅持する。

国家安全は、中国式現代化を安定的且つ長期にわたり実行するための重要な基礎である。新時代の中国の国家安全における任務の刷新的理念、生き生きとした実践と建設の成果を全面的に詳述し、経験や方法を共有し、他国と共に世界の平和と発展を推し進め、人類運命共同体の構築を推進するため、中国政府はここに白書を発表する。

一、中国は変化と混乱が交錯する世界に明確性と安定性を注入する

目下、中国は、中国式現代化による強国建設、民族復興という偉業を全面的に推進する重要な時期にある。外部環境の変化がもたらす負の影響が深まり、内部のリスクと挑戦が増加する複雑な情勢に直面し、中国は中華民族の偉大なる復興戦略の全局と、世界の百年に一度という未曾有の情勢変化を一体的に考慮し、国家安全情勢の総体的な安定を維持し、安定の中に進展し、アジア太平洋諸国と共に地域の平和的発展を擁護し、動揺し不安が広がる世界のため、確たる安定性を注ぎ込んでいる。

（一）世界は新たな動揺と変革における歴史的岐路に立つ

20世紀、人類社会は二度にわたる世界大戦の災禍を被り、更には半世紀近くにわたる冷戦の泥沼に引きずり込まれ、長引く恐慌や不安は世界を覆い、後世の人々を戦禍から救うことは、当時の人々の共通の期待であった。

目下、世界の変化、時代の変化、歴史の変化は、かつてない形で展開されており、折り重なる矛盾やリスクが複雑に絡まりあい、平和の赤字、発展の赤字、安全の赤字、ガバナンスの赤字が折り重なっている。人類社会は、平和と戦争、繁栄と衰退、団結と対抗という重要な

選択に直面しており、再び歴史的な岐路の上に立たされている。

地政学的衝突が激化している。覇権主義や強権主義、冷戦的思考が息を吹き返し、強きに恃んで弱きを挫き、欺瞞や暴力による強奪、ゼロサムの対立等の覇権、霸道、凌辱的行為の危害が深まっている。一部の大国は国際的責任を軽視し、「協定を破棄して脱退」し、グローバルな安定を破壊している。局所的な衝突や動揺が頻発している。世界的な軍拡競争が持続的にエスカレートしている。ポピュリズムや極端な政治的思潮の傾向が拡大している。一部の国の政策調整が、重大な負のスピルオーバー効果を生み出している。

経済のグローバル化は逆流に直面している。一国主義、保護主義が激化し、多国間貿易体制は阻まれ、「防壁構築」や「デカップリング」など、サプライチェーンの安全が破壊されている。一部の国は非経済的理由により他国への関税を高め、グローバル経済秩序を掻き乱している。世界の経済成長の原動力は不足し、国際経済の循環は妨害され、グローバルな発展の溝は拡大している。

非伝統的安全の挑戦が増大している。極端な気候による災害が頻発し、生態、食糧、エネルギー安全がその挑戦に直面している。テロリズム、分裂主義、過激主義勢力、国を跨いだ重大な疫病の蔓延などが、安全に対する重大な脅威を構成している。宇宙、深海、局地、サイバーなどの領域における安全の問題が絶えず出現している。

新たな段階のハイテク革命による「諸刃の剣」効果が際立っている。AI、量子技術、生物技術等の先端技術の加速的発展は、世界を認識し改造する力を人類に付与すると同時に、一連の予知困難なリスクと挑戦をもたらし、各国の国家安全と社会の安定に深遠なる影響を生み出し、グローバルな安全情勢の再編さえも引き起こすものである。

同時に、平和、発展、協力、ウィン・ウィンとの歴史的潮流を阻むことは不可能であり、人類の発展と進歩という大きな情勢、曲折しながら前進する世界史の大きな法則は変化していない。国際的な力関係は深く調整され、「グローバル・サウス」の声は優れて壮大なものとなり、世界の平和促進や、グローバルな挑戦に協力して対応する面において更に重要な役割を発揮し、日増しに安定し、改善に向かい、進歩する中堅的パワーとなりつつある。安定と親善、繁栄と発展は、依然として世界人民の共通の願いと追求であり、各国は既に運命を共にする一つの大きな船に乗り込んでおり、如何なる国も自国を閉鎖的な孤島に追いやることは不可能であり、人類には、心を合わせて協力し、共生していく道しか残されていない。

(二) アジア太平洋は総体的な安定の中、厳しい挑戦に直面している

アジア太平洋地域は、世界情勢において重要な戦略的地位を有し、グローバル経済の繁栄の重要な原動力である。アジア太平洋地域は、既に半世紀近くの期間において総体的な平和を維持し、大規模な武力衝突は勃発していない。しかし、世界経済や戦略的重心のアジア太平洋地域への持続的移転に伴い、同地域の安全は多数の厳しい挑戦に直面している。

アジア太平洋地域はグローバルな情勢における安定したプレートである。平和を促進し、安定を求め、発展を模索することは、アジア太平洋地域の多数の諸国の戦略的選択、共通の希求であり、対話と協議を通じて意見の不一致や争いを処理することは、同地域諸国の主要な政策傾向である。多くの国は真正な多国間主義と開放的な地域主義を堅持し、地域経済一体化のプロセスは、地域諸国間の政治的な相互信頼を増進している。地域安全メカニズムの構築も絶えず推し進められ、地域とサブリージョンの安全協力は絶えず深化している。

アジア太平洋地域は、大国間角逐の焦点となりつつある。一部の国はアジア太平洋地域において軍事同盟を強化し、地域パートナーとして籠絡し、排他的な「小グループ」を構成し、中距離弾頭ミサイルシステムを含む軍事的配備の推進に固執し、地域の緊張情勢を著しく激化させている。一部の冷戦が残した問題は再度エスカレートする危険があり、解決が待たれる領土や海洋権益を巡る争いは、域外勢力が介入することで、処置の難度や複雑性が高まっている。

変化と混乱が交錯する世界、問題が次々に現れるアジア太平洋地域に直面し、中国は終始、歴史的に正しい一方に立ち、人類進歩の一方に立ち、中国の明確性を以て世界の不確実性を落ち着かせている。中国は終始、国家利益を守る確固たる力であり、如何なる極限の圧迫や威嚇や恫喝も、14億人以上の中国人民の団結を揺るがすことはできない。中国は終始、世界の平和的安定を擁護する正義の力であり、平等、開放、協力のグローバル・パートナーシップを引き続き切り開き、中国の特色あるホットイシューの解決の道を積極的に実践し、「グローバル・サウス」と共に団結して努力する新たな章を記し、平和的發展を世界各国の共通の選択とする。中国は終始、国際の公平と正義の進歩を擁護する力であり、真の多国間主義を堅持し、人類の前途への思いを抱き、人民の福祉に思いを馳せ、共に協議し、共に構築し、共に享受するグローバル・ガバナンスを推進し、国連憲章の目的と原則を順守し、平等で秩序ある世界の多極化を構築するため、広範な共通認識を凝集していく。中国は終始、グローバルな共同発展を促進する建設的な力であり、高水準の対外開放を拡大し、中国式現代化の広く開かれた機会を各国と分かち合い、多国間貿易体制を擁護し、開放的、包容的、非差別的な国際協力環境を造営し、均霑と包容の経済グローバル化を推進する。

(三) 中国はリスクを取り除く中で安定性と強靱性を維持する

新時代に入り、中国の総合国力、国際的影響力、リスクを制御する能力は目に見えて増強され、政治的安定、民族の団結、社会の安定、経済発展を持続的に維持しており、中国は世界で最も安全な国の一つである。

同時に、世界の大発展、大変革、大調整に伴い、中国は改革の全面的深化を更に進め、新たな発展の機会に直面すると同時に、リスクの試練にも向き合っている。世界的、地域的な共通の安全リスクを請け負うと同時に、民族復興という重要な段階における特殊な安全の挑戦にも直面している。

外部の安全における圧力は増している。西側の反中勢力は、手段を尽くして中国を包囲、圧迫、抑制し、中国に対する西側化、分断戦略を実施し、浸透や破壊活動を行っている。域外勢力は、中国の周辺事情に介入する力量を増しており、中国の国境及びその周辺地域、周辺の安全に脅威を与えている。一部の国は中国の内政に粗暴な干渉を行っており、台湾海峡、南シナ海、東シナ海において摩擦を生起させ、新疆、チベット、香港に係る問題において度々面倒を引き起こしている。一部の外部勢力は苦心と策謀を張り巡らして「台湾カード」を打ち、「台湾独立」勢力は頑なに分裂的立場に固執し、危険を冒し、挑発行為を行っている。国外の「チベット独立」や「東トルキスタン」等の分裂勢力活動は頻繁に行われている。

重点分野におけるリスクは複雑で多元的である。伝統的、非伝統的安全の脅威は交錯し融合している。一部の重要な核心的技術は依然として制約を受け、経済回復の基盤は未だに不安定である。重大な自然災害、生産活動における事故、公衆衛生上の事件、凶悪犯罪事件等が社会の安全と安定に及ぼす状況は、依然として時折発生し、海外の機関、プロジェクト、人員の安全は現実的なリスクに直面している。

総体的に見て、新時代の中国の国家安全の内包と外延は、歴史上の如何なる時期にも増して豊かなものとなり、その時空と領域は歴史上如何なる時期にも増して広範に及び、内外要因は歴史上如何なる時期にも増して複雑となっている。中国は、国家安全を更に際立つ地位に置くことでこれを掌握し、外部からの抑圧や圧迫に断固として耐え抜き且つ反撃し、安全の発展を国家の発展の各領域の全プロセスにおいて貫徹させ、公共安全の管理レベルの向上に力を尽くし、国家主権、安全、発展的利益を強力に擁護し、経済の急速な発展と社会の長期的安定との「二大奇跡」の新たな章を成功裏に記し続けている。

未来に向けて、中国が擁護し形作る国家安全の能力はかつてないもので、決心が変わることはない。中国共産党の確たる指導があり、中国の特色ある社会主義制度の顕著な優位があり、持続的且つ急速は発展の蓄積による堅実な基礎があり、14億以上の中国人民の団結した心があり、中国は強国建設を全面的に推し進め、民族復興という偉業の歴史的プロセスが遮

られることは不可となり、地域の安定と繁栄を守り、世界の平和と発展を促進するため、必ずや新たな更に大きな貢献を行っていく。

二、総体的国家安全観は新時代の国家安全を導く方向

中華民族は5000年以上の発展プロセスにおいて、広範且つ奥深い、煌びやかな文化を築き上げてきたが、その中には豊かな国家安全戦略思想を含意し、危機意識への注視において、「安定にあつて危機を忘れず、生存にあつて亡国を忘れず、統治にあつて乱を忘れず」を旨とする。民本思想が際立ち、「民を以て立国の根本と為し、根本こそが国家の安寧を打ち固める」とする。信頼と和睦を説き、「善隣友好こそ、国の宝なり」、内外問題の双方に配慮し、「内事は文を以て和となし、外事は武を以て義となす」等を主張する。これらの伝統的な中国の国家安全の観念は、長い時間の経過にあつて新規性を具備し、国家の安定や内外の混乱を取り除く上で積極的な作用を発揮するものである。

新中国成立以来、中国の指導者は国家の安全を高度に重視してきた。毛沢東は世界を三つに区分する戦略を提起し、鄧小平は、和平と発展こそ現代の時代的主流であるとの重大な判断を行い、江沢民は、相互信頼、相互利益、平等、協力を打ち立てる新安全感を提起し、胡錦濤は、平和的発展の道を確認として歩むことを強調した。以上の国家安全戦略思想は、国家安全の擁護、世界平和の促進に重要な役割を果たすものである。

新時代に入り、2014年4月15日、中央国家安全委員会第1回全体会議において、習近平総書記は総体的国家安全観を創造的に提起した。総体的国家安全観は、中国の優秀な伝統文化の神髄を全面的に汲み取り、中国共産党による国家安全理論の成果と実践的経験を系統立てて総括したものであり、新中国成立以来、初めて確立された国家安全の任務の指導的思想の重大な戦略思想であり、習近平の新時代における中国の特色ある社会主義思想の重要な構成部分であり、現代中国による世界の重要な思想への理論的貢献である。

総体的国家安全観は、中国の特色ある社会主義新時代に根付き、世界各国が直面する安全問題をより良く解決し、東方の大国独自の安全上の課題をより良く処理するものである。中国は社会主義の大国として、中国共産党による指導と中国の特色ある社会主義制度の色合いを変化させないことを確保しなければならない。14億以上の人口を有する大規模国家として、国土は広大で、民族は多数に及び、国家の統一と民族の団結を擁護せねばならず、如何なる形式の分裂活動にも断固として反対する。隣接する国家が多く、陸上及び海上の国境線が長く、周辺的安全情勢が複雑な国家の一つとして、周辺戦略への拠り所を安定させ、打ち固めなければならない。民族復興の重要な段階に置かれた大国として、歩むほどに困難で、進むほどに危険が伴うが、質の高い発展と高水準の安全の良好な相互連動を推進しなけれ

ばならない。平和的発展の道を歩む大国として、自国の安全と共通の安全の協調を促進しなければならない。

総体的国家安全観は、時代の発展的大勢に対する深遠な思考より創設され、中国の特色ある国家安全の道に対する弛まぬ模索から発展し、中国の国家安全ガバナンスの価値理念、任務の思考及びメカニズムの過程を包含する。総体的国家安全観は、人民の安全を主旨とし、政治安全を根本とし、経済安全を基礎とし、軍事・ハイテク・文化・社会安全、国際の安全の促進を拠り所とし、発展と安全を統一的に計画し、外部の安全と内部の安全、国土の安全と国民の安全、伝統的安全と非伝統的安全、自国の安全と共通の安全を統一的に計画し、国家の安全の擁護と構築を統一的に計画し、新たな安全の構造を以て新たな発展の構造を保障する。

（一）総体的掌握を要とする

総体的国家安全観の肝要は「総体」にあり、「総体」は新時代の中国の国家安全の精神である。これは大なる安全の理念を際立たせており、政治、軍事、国土、経済、金融、文化、社会、科学技術、サイバー、食糧、生態、資源、核、海外利益、宇宙、深海、極地、生物、人工知能、データなど多数の領域を包括し、社会の発展と共に絶えず動態的に調整されるものである。大なる安全とは、新たな情勢の下での国家の生存と持続可能な発展への擁護であるが、安全の拡大を意味するものではなく、絶対的安全を追求するものでもない。大なる安全は、それぞれの地域、分野、業種の安全を掌握することを通じ、国家の総体的な安全の条件を創出し、一つ一つの安全問題の適時且つ有効な解決を通じ、国家の長期にわたる安定を盤石なものとする。系統的な思考を堅持し、科学的な統一的計画を強化し、各種の安全要因を全般的に考慮し、発展と安全、外部と内部、活力と秩序、リスクと機会、権利の維持と安定の維持などの重大な関係をより良く処理し、国家の安全を系統的、整合的、協同的に増強し、国家安全の総力戦を戦い抜く。

（二）人民の安全の主旨を履行する

本件は、新時代の中国の国家安全の根本的立場である。中国共産党の性質の主旨及び中国の国体は、党、人民、国家が一つの共同体であることを確定している。国家とは人民であり、人民とは国家である。中国の国家安全の一切は人民のためであり、一切は人民を拠り所とする。中国共産党と中国人民は苦楽を共にし、一蓮托生し、中国共産党と人民を分裂させ、対立させる如何なる企ても、その悪事が目的を達成することは絶対にない。中国共産党は終始、人民大衆の生命の安全、身体を健康を第一義とし、人民大衆の財産の安全とその他の合法的権利を切実に保護し、人民大衆が強く申し立てる安全の問題解決に力を尽くし、人民大衆の

獲得感、幸福感、安全感を絶えず向上させる。

（三）政治安全の首位の地位を堅持する

本件は、新時代の中国の国家安全の生命線である。政治安全の核心は政権の安全と制度の安全であり、最も根本的には、中国共産党の指導と執政の地位を擁護し、中国の特色ある社会主義制度を擁護することである。政治安全が保障され得ない場合、中国が四分五裂、ばらばらの砂という状態に陥ることは必然であり、中華民族の偉大なる復興など語る術もなくなり、人民大衆の根本的利益と長期的利益は保障され得ないものとなる。政治的敏感性と政治的識別力、及び各種の隠然たる政治的災禍を取り除き、非政治的リスクの蔓延が政治的リスクに影響することを防止しなければならない。

（四）国家利益を擁護する原則を堅持する

本件は、新時代の中国の国家安全の基本的要求である。各国はいずれも自国の国家利益を擁護しなければならないが、同時に、より広範なレベルにおける自国の利益を考慮する必要があるが、他国の国家利益を害することを対価としてはならず、各国は互いの核心的利益と重大な関心事項を尊重しなければならない。中国が擁護する国家の安全とは、主に国家利益における核心的利益の擁護である。中国の核心的利益が包含するものは主に以下である。国家の政権、主権、統一と領土保全、人民の福祉、経済と社会の持続的発展である。中国は不相応に他国の権益を望んだりせず、他国の発展を妬むこともないが、自国の正当な権利を決して放棄せず、自国の核心的利益を取引材料とすることも決してない。

（五）国家の安全リスクを防止し取り除く

本件は、新時代の中国の国家安全の中心的任務である。中国が直面するリスクは多岐にわたる。各種のリスクはいずれも防止・コントロールすべきだが、特に重点とすべきは、中華民族の偉大なる復興のプロセスの全局を遅らせ、或いは中断させる可能性があるリスクである。「ブラック・スワン」に関わる事件を強く警戒し、「灰色のサイ」に関連する事件を防止しなければならない。リスクを防止する先手を要すると同時に、リスクや挑戦への対応や消去のための知恵も必要とされる。リスクを防止し抑制する準備の戦いを戦い抜き、苦難を乗り越え、危機を好機へと転じるための戦略的主導戦を戦い抜かねばならない。闘争精神を発揚し、闘争を恐れず、闘争に長け、闘争において団結を求め、協力を模索し、ウィン・ウィンの関係を促す。ボトムライン思考を堅持し、各種のリスクや挑戦に関わる内外の相互連動や、地域を跨ぐ連鎖反応、積み重なる蓄積の防止に注力し、系統立ったリスクを発生させないとのボトムラインを断固として堅持する。

（六）国際的な共通の安全を推し進める

本件は、新時代の中国の国家安全における大国の責務である。中華民族の偉大なる復興の実現のためには、安定的に団結した国内環境を必要とするのみならず、平和で安定した国際環境をも必要とする。中国は「国家が強大化すれば必ず覇権を求める」との古びたロジックに賛同せず、中華民族の血液には、他国を侵略し、覇を唱えるDNAは存在しない。各国は自国の安全を求めると同時に、他国の安全を考慮しなければならず、相互利益とウィン－ウィンの安全の道を努力して歩まねばならない。中国が唱道する共同、総合、協力、持続可能な安全観とは、グローバル発展イニシアティブ、グローバル安全イニシアティブ、グローバル文明イニシアティブの実行を提起し、推し進め、グローバルな安全ガバナンスに積極的に参与し、国際安全協力を強化し、世界各国と共に人類運命共同体を、手を携えて構築する。

（七）党の国家安全の任務に対する絶対的指導を強化する

本件は、新時代の中国の国家安全の根本的保証である。中国の特色ある社会主義制度と基本的国情は、今後の道程における各種のリスクや挑戦への対応を決定するものであり、中国共産党の指導の堅持を必須とする。党は、全局を一手に掌握し、各方面の協調的指導における核心的役割を発揮するものであり、党の指導は全面的、系統的、総合的に、国家安全の任務の各方面、全過程を貫くものである。中国共産党第18期三中全会は、中央国家安全委員会の設立を決定し、その目的は国家安全における新たな情勢と新たな任務により良く対応し、集中と統一、高能率且つ高い権威を有する国家安全体制を打ち立て、国家安全の任務に対する指導を強化するものである。

総体的国家安全観は、中国の国家安全の任務が新たな局面を絶えず切り開くことを導き、国際社会において協力的で包容的な国家安全の理念を確立し、新時代の新たな道程における中国の特色ある国家安全に理論的導きを提供し、グローバル安全ガバナンスの推進と改善のため、中国の知恵による貢献を行い、世界の平和と安定を擁護するため、重要な役割を発揮する。

三、中国式現代化の安定した長期的発展のため堅実な支柱を提供する

新時代に突入し、国家戦略目標の実現を巡り、総体的国家安全観を貫徹し、中国の国家安全は、党と人民に託された重大な責任を断固として履行し、中国式現代化の過程における各種のリスクを防止し取り除き、中華民族の偉大なる復興実現のため、安全の確固たる防壁を構築し、世界の平和と発展を促進するため、戦略的支柱を提供する。

（一）党の執政の地位と社会主義制度を擁護する

中国の国家安全の肝要は党にある。中国は、政治安全の擁護を最重要の地位に置き、終始、政治安全を擁護するとの高みより、その他の領域の安全を計画且つ推進し、政治的リスクを防止する能力を向上させ、異なる領域におけるリスクが転換するプロセスを即時に断ち切り、交錯的に拡大することを回避させ、非政治的リスクの蔓延が政治的リスクとなることを防止し、党の長期にわたる執政と国家の安定を確保する。

政権の安全、制度の安全、そしてイデオロギーの安全を擁護する。党の建設制度改革を全面的に深化させ、党への厳格な管理を全面的に深く推し進め、党の政治的優勢や組織的優勢、制度的優勢を、党と国家のガバナンスにおける優勢に絶えず転換していく。中国の特色ある社会主義制度を、一切の動揺もなく堅持し改善し、人民代表大会制度、中国共産党が指導する多党協力と政治協商制度、民族区域自治制度及び基層大衆自治制度を改善していく。イデオロギー領域におけるマルクス主義の指導的地位を堅持し、強力な凝集力及び統率力を有する社会主義イデオロギー形態を構築し、思想や世論における闘争の場を確固として守り抜き、清廉なサイバー環境を造営する。関連する中国内外の報告によると、9割以上の中国国内の回答者が、政府に対する信任度や民主的状况に対する満足度、清廉な政府との承認度に対し肯定的に回答しており、調査対象諸国において常にトップクラスに位置している。

敵対勢力の浸透、破壊、転覆、分裂活動を防止し抑制する。国外の反中勢力が、西側の民主・自由・人権といった所謂「普遍的価値」の宣揚を通じて、中国に対し実施する西洋化や分断戦略を断固として防止する。敵対勢力が我々に対し策動する「カラー革命」や「街頭政治」など各種の浸透・転覆活動への厳密な防止を行うと共に、厳格な打撃を実行する。全国民に対する国家安全教育を常態的に実施し、人民防衛線を構築する。新時代における党のチベット統治計画、新疆統治計画を全面的に貫徹し、分裂破壊活動に対して法に基づく打撃を加え、浸透を有効に抑止し、社会の治安状況の明確な好転を図る。

香港・マカオの長期的な繁栄と安定を維持する。「一国二制度」の方針を全面的に正確に、断固として貫徹させ、「愛国者による香港統治」、「愛国者によるマカオ統治」の原則を着実に実行し、特別行政区が国家安全を擁護する法制度及び執行メカニズムを着実に実行し、中央による全面的な統制権と、特別行政区の高度な自治権の統合を堅持する。香港特別行政区国家安全維持法を制定、実施し、香港特別行政区の選挙制度を改善し、国家安全に危害を加える集団を法に基づき処罰し、混乱から管理へという段階から、統治され発展する段階へと推し進める。

（二）人民大衆の獲得感、幸福感、安全観を向上させる

国家の安泰と人民の安らぎは、人民大衆の最も基本的で、最も普遍的な願望である。目下、中国社会の主要な矛盾は深刻な変化が生じており、人民大衆の安全への希求はより強く、より多元化する向きにある。中国は、民主、法治、公平、正義、安全、環境などの面における、人民大衆の日増しに高まる欲求より、最も際立った問題を着眼点とするところから、社会の安定、生産の安全、食品・薬品の安全を擁護し、巨大な自然災害を防止することに注力し、人民の安定した生活の営みや、社会の安定と秩序を確保する。

平安なる中国を建設する。暴力テロ行為を厳しく取り締まる特定の行動を引き続き深化させ、「東トルキスタン」などの「三つの勢力」（記者注：テロ勢力、分裂勢力、過激派勢力の3つを指す）に対し、法に基づく厳格な取り締まりや高強度の抑制を維持し、反テロ闘争情勢の根本的な好転を実現する。各種の暴力・悪質集団による違法犯罪を、法に基づき取り締まり、犯罪集団を一掃する行動の常態化をより深く、実質的なものとする。社会の治安を持続的、安定的に好転させ、大衆の関心が特に強いポルノ・賭博・麻薬、食品・薬品・環境、盗難・強盗・詐欺、また女性や児童、在宅老人に対する突出した違法な犯罪を、法に基づき厳格に処罰し、電信・ネットワーク詐欺、国外賭博、公民のプライバシー侵害などの新たな犯罪及び国境・地域を跨ぐ犯罪を、法に基づき厳格に取り締まり、公民の基本的人権、財産権、人格権を保護する。社会の安定を健全に擁護する責任制を打ち立て、社会の大局的な安定を維持する。新時代の「楓橋経験」（記者注：大衆を動員し、地元の事情は地元で解決するとの考え方）を堅持し発展させ、治安総合管理センターを規範化する建設を強化し、矛盾と紛争を取り除くための法治化を推進する。社会の公平と正義を擁護し、自尊と自信、理性と平和、前向きに向上する社会的意識を培養する。中国は世界で殺人事件の発生率が最も低く、刑事犯罪率が最も低く、銃撃や爆破事案が最も少ない国の一つである。中国公安部の統計によると、2023年における中国の毎10万人の殺人事件発生件数は0.46件で、2024年は0.44件であった。

緊急対応管理水準を向上させる。効率的で科学的な自然災害防止システムを確立し、地域の緊急対応力の構築を強化し、基層レベルの緊急対応の基礎を強化し、防災、減災及び災害救助能力を向上させる。2024年、全国自然災害における被災者数、被災家屋数は、前5年の平均値に比してそれぞれ20.4%、50%減少した。安全生産責任制を改善して着実に実行し、重点業種、重点分野における安全の監督管理を強化し、安全生産リスクのしらみつぶし型の実施及び責任追及メカニズムを改善する。2024年、全国で発生した各種の生産安全関連事故は2.18万件、大規模な事故は389件であったが、前年同期比でそれぞれ11%、10.8%減少し、特に重大な事故の発生件数は9件と、初めて二桁を下回った。

人民の生命、安全及び身体を健康を擁護する。公共衛生システムを健全化し、基層の医療・衛生サービスを強化し、重大かつ新型の突発性感染症の防止・コントロールを確実に実施する。食品の生産・経営の監督・検査を厳格に行い、薬品安全を引き続き深化させ、向上する行動を確固たるものとし、食品・薬品安全の監督管理を強化する。全人民を包括し、全生命の周期に係る人口サービスシステムを健全化させ、出産支持政策システム及び奨励メカニズムを改善させ、出産に優しい社会構築を推進する。2024年、中国の平均寿命は79歳に達した。

生態の安全を保護する。中国は正しい汚染管理、科学的汚染管理、法に基づく汚染管理を堅持し、人民大衆の関心が強い大気、水質、土壌等の際立った問題の解決を重点とし、青い空、青い水、汚れなき土を守るために引き続き戦い、農村の居住環境の整備行動を着実に実施する。2024年、全国のPM_{2.5}の平均濃度は29.3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、2015年に比較し36%下降し、重汚染天候日数も68%下降、良好な天候日数の比率は5年連続で89%以上に達しており、環境に対する人民大衆の満足度は91%を超えた。生態システムの質と安定性を向上させ、山や河川、森林、田畑、湖、草原、砂漠の一体化保護及び系統的なガバナンスを推進し、全国の森林が覆う面積は25%を超え、今世紀以来、世界の新たな緑化面積の1/4は中国によるものである。

（三）質の高い発展を保障する

中国の発展過程が示すように、発展しない時期にはその時期特有の問題があり、発展する時期にも特有の問題があるが、発展期に現れる問題が発展していない時期の問題より少ないということは決してない。発展過程において際立つ矛盾や問題に対し、中国は安全的発展の理念を堅実に打ち立て、安全的発展体制のメカニズムを加速的に改善し、欠点を補って完備し、科学技術、金融、食糧、エネルギー・資源、サプライチェーン、海外利益等の分野の安全を擁護し、発展を推進する過程において即時に矛盾やリスクを取り除き、国家の発展を更に安全で、更に堅実な基礎の上に打ち立てる。

経済の持続的で健全な発展を推進する。基本的な経済制度の安全を首位とすることを堅持する。経済発展の質と効果を向上させ、供給側の構造的改革を深化させ、全国の統一された大市場の建設に注力し、国内需要を全方位において拡大し、経済の更に高いレベルにおける動向の均衡を実現する。サプライチェーンの強靱性と安全水準を引き続き向上させ、近代的産業システムの建設を加速し、コントロール可能で、盤石な安全性を有する国内生産供給システムを構築する。

構造的な金融リスクを発生させないボトムラインを断固として守り抜く。貨幣政策におけ

る手段の総量と構造という二重の機能を積極的に発揮し、貨幣の総合的な調節弁をしっかりと管理し、人民元の為替レートを合理的で均衡のとれた水準における基本的な安定を維持する。資本市場の秩序を規範化し、資本市場の安定を維持する。不動産市場の安定に尽くし、不動産発展の新たなモデル構築に注力する。地方政府の債務リスクを妥当に処置し、地方の中小金融機構のリスクを正しく取り除く。

食糧安全の重大な責務を安定して担う。国家食糧安全戦略を着実に実行し、18億畝（訳者注：1畝＝6.667アール）のレッドラインをしっかりと守り抜き、原産種における核心技术の重要問題への取り組みを加速し、食糧の生産、購入、貯蔵、加工、販売システムを絶えず健全なものとする。食糧生産量は十年連続で安定して6.5億トン以上に達し、2024年には7億トンを突破した。

エネルギー及び重要資源の安全を確保する。多元的な供給システムを設立し、非合理的なエネルギー消費を抑制し、エネルギー需給の総体的な均衡を維持し、エネルギー体制改革及び技術的刷新を推進し、全方位における国際協力を強化し、開放された条件下でのエネルギー安全を実現する。新たな鉱脈探査における戦略的突破行動を実施し、鉱物資源の戦略的な備蓄を充実させ、再生可能エネルギーのリサイクル利用を強化し、重要な資源の充足と安定、持続可能な供給を保障する。

ハイテク技術の自立的発展を加速的に実現する。新型の挙国一致体制の優位を発揮し、基礎原材料、ハイエンドチップ、工業ソフトウェア、農作物の種子等の重要な核心的技術における難題に全力で取り組み、人工知能、量子情報等の分野において見通しのある配置を実施し、重要な分野における「依存性部門」の技術的難題の突破と産業化実現を加速させ、超伝導量子コンピュータ・プロトタイプ「祖衝之」シリーズ、「嫦娥6号」探査機、大洋掘削探査船「夢想」号等が、次々に成果を上げている。国家戦略的な科学技術力の構造的配置を加速し、基礎科学研究を強化し、国家実験室の体系的建設を推進し、国際社会と地域の科学技術面でのイノベーション・センターの建設を統一的に計画、推進し、企業の技術イノベーションにおける主体的地位を強化し、科学技術的成果の転換や産業化水準を向上させる。中国のグローバル・イノベーション指数ランキングは、2012年の34位から2024年の11位へと躍進を遂げ、イノベーション型国家の隊列へ加わった。ハイテク安全リスクの監視・測定、早期警戒及び対応システムを構築し、新興技術分野の監督・管理制度を改善し、科学技術がより良い方向へ向かう文化的理念を作り出し、科学技術の倫理性を、同活動の全行程において貫徹させるよう求める。

海外利益の保護を強化する。中国は涉外法治、外交及び領事保護、邦人保護と護衛航行、国際協力等の手段を通じ、自国の海外利益を擁護する。予防を第一義とすることを堅持し、海

外利益と投資のリスク、早期警報、防止・コントロール、体制メカニズムの保護を強化し、グローバルな領事保護及び服務応急対応センターを設置し、24時間対応の「12308」ホットラインを開通させ、「走出去」（訳者注：中国企業の海外進出を指す）公共サービス等におけるプラットフォームの役割を発揮させ、海外の中国公民や組織、機関の安全と合法的権益を擁護する。2024年、中国は国外の危険地域から1万以上の同胞を無事に帰還させ、5万件以上の領事保護や救助支援案件を処理した。

（四）国家の領土保全と海洋権益を擁護する

中国は未だに完全な統一を実現しておらず、領土主権、海洋権益及び国家統一を擁護する任務は、巨大且つ困難で、複雑且つ重大なものである。中国は、如何なる者、如何なる組織、如何なる政党が、如何なる時期、如何なる形式において、如何なる中国の領土の一部をも、中国から分裂させる行為を決して許さない。中国は陸海域を統一的に考慮することを堅持し、国家主権、安全、発展的利益を統一的に擁護することを堅持していく。

断固として国家の完全統一を推し進める。一つの中国原則と「92年コンセンサス」を堅持し、新時代の中国共産党による台湾問題解決の総体的方略と、台湾に対する重大な政策方針を貫徹し、兩岸関係の平和的発展、融合的発展を推進し、兩岸の情感的紐帯と利益の連結を緊密に引き合わせ、国家の平和的統一の基礎を深く根付かせる。広範な台湾同胞を団結させ、同島内部の愛国的統一勢力を断固支持し、兩岸間の対話と意思疎通、民主的協議を強化し、統一の大計を共に協議し、統一の大業を共に策定する。「台湾地位未定論」に断固反対するものであり、国連総会第2758号決議の法的効力は疑いようのないものであり、台湾は中国の一つの省であり、国連及びその他の主権国家のみにより構成される国際組織に参加する如何なる根拠も理由も権利も存在しない。「台湾独立」分裂勢力及び外部勢力の干渉に断固反対し、「台湾独立」に頑固に固執する分子に対し法に基づく打撃を与え、「台湾独立」分裂勢力に有力な震撼を加える。中国は終始、最大の誠意を以て、最大の努力を尽くして平和的統一を勝ち取ろうとするものであるが、武力行使の放棄を決して承諾せず、一切の必要な措置を採用する選択肢を保留する。

国境の安全と海洋権益を擁護する。14カ国の陸地国境を接する隣国との間で、12もの交渉と協議により相次いで陸地国境問題を解決し、インド、ブータンとの国境交渉は引き続き推進している。中越トンキン湾海域の境界画定を終え、周辺9か国との間で国境警備協力協定に署名し、12か国と国境警備会談に関する会合メカニズムを設立し、友好的相互訪問、事務的会合及び合同パトロール・職務執行、合同国際犯罪防止演習等の活動を常態的に実施している。釣魚島海域において、常態的な航行と法執行を実施する。南沙諸島及びその付近の海域に対し、中国は争う余地のない主権を有しており、南沙諸島における一部の駐屯島嶼

に対する建設と施設維持を実施し、島内人員の勤務と生活条件を改善し、航行誘導、救援、気候及び海洋環境予報等の国際公共財を提供する。

（五）新興領域での安全の信頼性を確保する

新興領域の発展は、科学技術のイノベーションと応用を淵源とし、国家安全の新たな疆域である。新興領域の技術的刷新や発展と、安全管理の不均衡は、安全、社会のガバナンス、道徳倫理等の方面において多くの新たな課題をもたらし、各国は長期にわたる重大な挑戦に直面している。中国は、新興領域の技術的発展とリスク防止を高度に重視しており、予測的な予防と制限を重視し、関連の法律や法規制度を成立させ、健全にこれを実施し、高速度の管理・コントロール、分類・級別の管理、快速且つ有効な共鳴を徐々に実現する。

ネットワーク、データ、人工知能の安全における防壁を構築する。サイバー・セキュリティの統一の実施メカニズム、手段、プラットフォーム建設を持続的に強化し、重要な情報インフラ設備の安全の信頼性を確保する。データ安全法を成立させ施行し、データの分類・級別保護、監督・測定、早期警戒、応急処置、安全審査、輸出規制、対等な抵抗措置等の六大データ安全管理制度メカニズムを構築する。発展と安全を同等に扱い、イノベーションの促進と法に基づく管理を結合させるとの原則に基づき、人工知能安全監督・管理及び評価システムを打ち立て、人、技術、モノ、組み合わせの安全防护システムを完備する。

生物安全における管理能力を向上させる。生物安全のリスク防止・コントロールと管理システム建設を強化し、突発性事件への応急措置案を打ち立て、健全化し、新型の生物技術と新型薬物ワクチンの研究開発等の能力を向上させ、生物・資源安全の監督・管理水準の向上を図り、生物安全におけるリスクの系統的マネジメント及び全方位における防止・コントロールを強化する。

自国の核安全能力を増強する。核安全を重要な国家的責任として、核施設、核燃料、核活動及び放射性物質に対する全方面の監督・管理を実施し、核の安全に関する監督・管理システム及び監督・管理能力の近代化を持続的に推し進め、良好な核安全の記録を長期にわたり維持する。

四、発展において安全を打ち固め、安全の中に発展を模索する

現代において、発展の利益と安全の利益は複雑に交錯し、発展の問題は安全のリスクへと転化する可能性もあり、安全が得られなければ、発展への重大な制約ともなり得る。発展と安全の関係を如何によく処理すべきか、本件は世界各国が直面する共通の難題である。

中国は、発展と安全の統一的な考慮を高度に重視し、発展は硬い道理、安全もまた硬い道理との理念を打ち立て、質の高い発展と高い水準の安全の良好な相互連動の実現に努める。発展は基礎であり、安全は前提であるということは、これまでの実践が証明しており、発展と安全は両翼を為し、双輪を為すものである。発展を通じて国家安全の実力向上を堅持し、質の高い発展を以て高水準の安全を促進する。安全の能力を絶えず向上させ、安全な国境を明確にし、安全のボトムラインを守り、高水準の安全を以て質の高い発展を保障する。中国は終始、対外開放を基本的国策として堅持し、開放するほどに安全が重視されるべきことを強調し、対外開放水準の向上と開放への監督・管理能力の増強、リスクの防止・コントロール能力の統一の推進に注力する。

新時代に突入し、中国は発展と安全の統一的考慮を、明確に国政運営の重大原則の一つとし、経済・社会発展の全局的考慮の下に編入し、終始一貫して質の高い発展という「第一の要務」を掌握し、国家安全という「最重要の大事」をより良く保証し、発展と安全を統一させ、協同で策定し、一体的な配置を行い、相互に促進する。

（一）発展と安全の動向の均衡を保ち、互いに益するよう推進する

質の高い発展は第一の要務であり、発展の欠如は最大の非安全要因である。質の高い発展を新時代の硬い道理として、物質的技術を絶えず増強する基礎の上で安全を希求する。発展と改革開放が停滞すれば、安全の実現が困難となるばかりか、安全の根幹が脆弱化することは、これまでの経験が示すところである。中国は改革と発展、安定の関係を正しく処理し続け、改革の力、発展の速度を社会が受け入れ可能な程度において統一させ、改革と発展を通じ、社会の安定を促進する。

高水準の安全は発展の前提であり、高水準の安全を欠いた状態で、質の高い発展はあり得ない。中国は終始、国家発展の総体的な情勢より、国家安全の歴史的使命を掌握し、ボトムラインを明確化し、リスクを防止することを通じ、経済・社会発展に有利となる良好な環境を造営し、経済・社会発展の成果を保障する。

良好な外部の安全環境を構築する。現下の世界情勢は動揺し不安定であり、地政学的挑戦の波風は高く、暗礁や伏流は増加し、国家安全の擁護に提起される要求は更に高まっている。中国は平和的発展の道を断固として歩み、世界の平和と発展を断固として擁護する中から自国の発展を希求し、更には自国の発展を以て世界の平和と発展をより良く擁護する。新中国成立以来、中国は戦争や衝突を一切けしかけたことはない。中国は全世界に対し、永遠に覇を唱えず、永遠に拡張せず、永遠に勢力範囲を求めないという厳粛なる約束を行っており、

平和的發展を憲法及び執政党の党規約に記載され、国家的意思にまで昇格させた唯一の大国である。一部の国による理不尽な抑圧に直面して、中国は原則的な問題において決して譲歩せず、争いにおいては対話を維持し、互いを利するウィン－ウィンの分野においては協力を拡大し、二国間関係の総体的安定を務めて維持する。中国は「一带一路」を平和の道として建設することに力を尽くし、地政学的角逐という古い道を繰り返すことはしない。平和と安全の問題において、中国は世界最高の記録を有する大国であり、中国式現代化は平和的發展の道を歩む現代化であり、「国が強大化すれば、必ず覇を唱える」と煽り立て、「中国脅威論」を喧伝することは、全く根拠のない言説である。

社会の大局的安定を断固として堅持する。中国の社会構造は、現在深刻な変化が現れており、インターネットは社会の交流方式を大きく変え、社会的観念、社会的心理、社会的行為に深刻な変化が生じ、社会の安定に対する大きな挑戦をもたらしている。中国は、活力に満ち、良好な秩序を有する、現代化社会の建設に力を尽くす。体制メカニズム改革の深化を更に重視し、共に建設し、共に治め、共に享受する社会ガバナンス制度を完備し、政府ガバナンスと社会的調節、住民自治との良好な相互連動を実現する。基層社会のガバナンスを更に重視し、基層において矛盾や紛争を取り除き、基層においてゆとりと安定の構築を実施していく。社会の公平と正義の擁護を更に重視し、公民の基本的な人権、財産権、人格権、そして基本的な政治的権利が侵害を受けないことを保障する。法に基づく社会の安定擁護を更に重視し、法治国家、法治政府、法治社会の一体的建設を堅持し、社会の安定を擁護する責任制を着実に実施し、制度メカニズムにおいて社会の矛盾を積極的に予防し、取り除く。法に基づき、中国に滞在する外国人の安全と合法的權益を保障する。中国は、法に基づき反テロ闘争、凶悪犯罪撲滅等の任務を展開し、人民大衆の社会の安全・安定に対する切実な期待を満足させており、これは真の意義における人権の尊重であり、保障である。

質の高い発展における各種のリスクと挑戦を取り除く。目下、中国は発展方式の転換、経済構造の優良化、成長の原動力の転化のための重要な時期にあり、構造的、体制的、周期的な問題が相互に交錯し、質の高い発展は多くの不確定性及びリスクと挑戦に直面している。中国は、発展の過程において安定してリスクを取り除き、リスクを取り除く中で加速度的に質の高い発展を堅持する。食糧安全の主導権を掌握し、エネルギー及び重要な資源の安全を保障し、サプライチェーンの安全を確保し、重点分野におけるリスクを有効に取り除く。不動産発展の新たなモデル構築を加速し、不動産部門におけるリスクを前向き且つ安定・妥当に取り除く。財政・税制改革を深く推進し、政府の債務管理制度を完備し、近年において最大規模の債務縮小を支援する政策を実施し、地方政府が抱える債務の再編、延期、置換及び地方融資プラットフォームの改革とモデルチェンジを推進する。特別国債を発行して国有大型商業銀行が核心的な一級資本を補充することを支援する。地方の中小金融機関によるリスク防止、監督・管理の強化、質の高い発展促進を統一的計画の下で推進し、厳格な基準と

監督・管理に加入させ、合併と再構成を推進し、総量の減少と質の向上を実現する。

新技術、新業態、新モデルの安全の発展を推進する。科学技術のイノベーションは、新産業、新モデル、新動力エネルギーの誕生を促し、新たな質的生産力発展の核心的要素であり、質の高い発展のための強靱な推進力、支援力であるが、多くの技術はいずれも「諸刃の剣」である。既に、新技術、新業態、新モデルは、発展と安全の統一的計画の最前線かつ重要分野である。中国は、イノベーション促進とリスク防止の統合を堅持し、制度的規範と自己の制限を結合させ、技術開発、応用、管理を積極的且つ安定・慎重に推進する。中国は、ハイテク安全の法治システムの完備を重視し、人工知能、生物科学技術、自動運転技術等の分野を巡り、関連の立法活動を加速度的に推進する。新興技術の監督・管理サービスの優良化を重視し、新技術、新業態の安全と監督・管理制度の設立を推進し、産業の発展と社会の安定の均衡を維持する。新興技術の包容性を向上させることを重視し、公平で効率的、資本と労働、技術と就業の関係をよく処理し、利益の協調メカニズムを完備し、各方面の合法的權益を擁護し、より多くの人々に科学技術とイノベーションの成果を享受させる。

中国は、試練において成長する過程を経験し、困難を克服する中で壮大な成長を遂げてきた。中国経済の基礎は安定し、優位な点は多く、強靱性が強く、潜在能力は大きいものであり、長期にわたり良好な方向へ向かう条件や基本的趨勢に変化はなく、発展の見通しは明るく、発展と安全をより良く統一的に計画する能力を有しており、重点分野のリスクを断固として防止し、取り除き、外部の衝撃に対し有効な対応を行い、安定的に予期され、活力を呼び起こし、経済の持続的な回復と良好化を推進し、社会のゆとりと安定を維持する。

（二）開放と安全の相互促進、協同によるレベルアップを推進する

開放と安全の統一的計画において、絶えず発展し、強大となる。自立と努力、開放と協力の関係をよく処理し、国際的な分業体制への積極的参与と国家安全の関係をよく処理し、対外開放の環境において、国家安全を動態的に擁護していく本領を絶えず増強する。改革開放以来、中国は開放のセーフティネットを絶えず編み込み、アジア金融危機や国際金融危機などのリスクに成功裏に対応し、開放の中で高速な発展を実現し、徐々に世界第2位の経済大国、世界第1位の貨物貿易大国、150以上の国と地域の主要貿易パートナーへとなり、グローバル経済の成長に対する貢献度は、数年にわたり30%前後を維持している。

中国の開放の門は、今後もより大きく開かれるのみである。経済のグローバル化は、社会の生産力発展の客観的要求と科学技術の進歩による必然の結果であり、世界経済の成長に強靱な動力を提供するもので、不可逆的な歴史の大勢である。近年、貿易保護主義が台頭し、一部の国が製造業の自国への回帰を促すことを企図しており、経済発展の法則や、経済グロ

ーバル化という時代の大勢に逆行する動きを見せている。中国は終始、歴史的に正しい一方に立ち、グローバル化への逆行、安全の拡大に反対し、一国主義、保護主義に反対し、開放的な世界経済を建設し、利益が均霑する包容的な経済グローバル化を推進する。

高水準の対外開放を断固として推進する。中国は、より積極的な自主的開放と一方的開放を実行し、制度型の開放を安定的に拡大する。2024年12月1日より、中国と国交を有する最貧国を原産とする100%の税目の製品に対し、税率を0とする特惠待遇を適用している。中国は一面的に38カ国の国民に対し、査証免除による入国措置を、54カ国の国民に対し、240時間のトランジット査証免除の措置を実行している。中国は、ハイスタンダードの国際経済・貿易規則と主体的に結合且つ積極的に取り込み、商品、サービス、資本、労働力等の市場の対外開放を秩序立てて拡大し、グローバルなハイスタンダードの自由貿易区に対するネットワークを拡大する。中国は現在、自由貿易試験区と海南自由貿易港を建設しており、対外開放に対するストレステストを順序良く展開し、制度型の開放の有効な道筋を模索している。中国は、国内の大循環を主体とし、国内外の双循環の相互促進という新たな発展の構造の構築を提起しているが、これは決して国内のみの一面的循環ではなく、開放された、相互に促進する国内・国際間の双循環である。

対外開放において安全の水準を拡大する。中国は、国際通行規則の利用及び開放性や安全性を重視し、国際的経験や手法に鑑み、現代化リスク防止・コントロール体制メカニズムの構築を加速し、開放された条件において、外部リスクを制御する制度システムを健全化し、開放と安全の共同歩調を促進する。

開放と発展の権利を断固として擁護する。発展の権利を擁護することは、中国の国家安全のレッドラインの一つである。中国の発展の権利に害を為す如何なる画策に対しても、中国は断固として、強力な反撃を実施する。中国は輸出規制の濫用に断固反対し一方的な制裁や「ロングアーム管轄権」に断固反対する。一部の国は安全の名目で、中国に対し関税戦、貿易戦、ハイテク戦、世論戦をしかけ、中国の安全の発展を重大に脅かしている。最近、米国は各種の口実により、中国を含むすべての貿易に対し関税措置を乱発し、各国の正当な権益を重大に侵犯し、WTOの規則への重大な違反であり、規範を基礎とした多国間貿易体制への重大な毀損であり、グローバル経済秩序の安定に重大な衝撃を与えるものであり、中国政府はこれに対し強烈な譴責を加え、断固として反対する。中国が必要となる合理的な反撃措置をとることは、国際法と国際的に通用する手法に完全に合致した正当防衛である。中国が開放と発展の権利を擁護する決意は確固として動かざるものであり、反制裁、反干渉、反「ロングアーム管轄権」のメカニズムを絶えず健全化し、対抗策の内包を豊富なものとし、国家発展の権利を確固として守り抜く。

生産要素の秩序ある流動の促進に努める。経済グローバル化は、世界大における生産要素の安全かつ秩序ある流動に依存するものである。国際慣例を遵守し、中国は輸出規制システムを完備させ、知的財産権保護を全面的に強化し、合法的、安全、秩序ある出入国管理体制を構築し、外国人訪中の利便性に資する政策的措置の優良化を図り、資本、人材、技術等の法に基づく秩序ある越境流動を推進し、グローバル生産要素を効率よく配置することを促進する。データは、既にグローバルな、新たに重要な生産要素となっている。中国は既存の国際的経験に鑑み、グローバル・データ安全保護基準の協調性と一致制の促進を着眼点とし、サイバー安全法、データ安全法、個人情報保護法等の法律・法規を制定、実施し、サイバー・セキュリティの防護能力とデータ安全監督・管理能力を向上させる。中国は国際サイバー攻撃の被害国であり、如何なる形式のサイバー攻撃にも一貫して反対している。いわゆる、中国がサイバー攻撃の実行者であるという言説には証拠も道理もない。中国は、発展と法に基づく管理の統合を推進することを堅持し、国家のデータ安全を確保する前提の下、データが法に基づき合理的かつ有効に利用されることを支持し、データが法に基づき、秩序をもって自由に流動することを保障する。中国のデータ安全に関する審査が対象とするのは、国家安全に影響を及ぼすもの、或いはその可能性がある者の活動であり、企業や個人データの正常な越境的流動に影響を与えるものではない。

自国の正当な安全の利益を、法に基づき断固として守り抜く。中国は法治思想と法治の方式の運用に重きを置き、開放的な環境の下で国家主権、安全及び発展の利益を擁護する。涉外法治建設を強化し、反外国制裁法、対外関係法、輸出管理法等の法律・法規を適時に施行し、司法の国際協力を絶えず強化し、涉外法律サービス水準を安定して向上させ、海外人員や機関及び資産等の安全を法に基づき保障する。外商投資法を施行し、外国企業による投資の安全審査制度を打ち立て、国家安全に影響する、或いは影響を及ぼす可能性がある外国企業の投資に対する安全審査を実施する。反スパイ法を修正、完備し、法的手段により諜報行為を防止し、違法行為と合法的行為の境界を明確化する。かかる措置は、中国の正当な国家利益に危害を加えようとするもののみに対する措置であり、高水準の対外開放のための安全を提供することを旨とするものであり、正常なビジネスの往来や科学研究交流、学术交流や民間交流等の活動に影響するものではない。

開放は中国式現代化の鮮明なる標識である。過去40数年、中国経済の発展と社会の安定は、開放という条件下で獲得したものであり、将来の中国が質の高い発展と高水準の安全を実現する上でも、開放という条件下で実施されることが必須となる。国際情勢が如何に大きな変化を遂げようとも、中国は安全を確保する基礎の上で、自主的開放、主導的開放を拡大し、対外開放の門を大きく開け放つものである。

五、グローバル安全イニシアティブを履行、国際共同安全を推進する

人類は一つの総体であり、地球は一つの故郷であり、グローバルな挑戦にはグローバルな対応が必要となる。勢力範囲や覇権による安定、同盟システム等の古びた思考では、新しい安全への挑戦に対応することは叶わず、国際共同安全の実現には、新たな理念と新たな手段が必要となる。

(一) グローバル安全イニシアティブは中国の知恵の貢献

中国によるグローバル安全イニシアティブの提起は、世界平和の擁護や、衝突・戦争を防止するとの国際社会の差し迫った要求に対する回答であり、絶対多数の諸国による、協力とウィン・ウィン、覇権・覇道・凌辱的行為への反対という普遍的な願望に呼応し、各国人民が恒久的平和や普遍的に安全な世界を建設する共通の追求に順応し、国際衝突を取り除き、グローバルな安全への挑戦への対応、グローバル安全ガバナンスの完備のため、新たな法案を提起するものである。2024年末までに、119の国と国際組織の支持と賞賛を獲得し、123に及ぶ二国間の政治文書に書き記された。

グローバル安全イニシアティブは、人類運命共同体の「安全版」であり、総体的国家安全観の「世界版」でもある。グローバル安全ガバナンスに対する中国の答案であり、自国の安全と国際共同安全に対する弁証法的認識である。これは中国の独立自主の平和的外交政策及びその実践に根付き、信を説いて親を築き、和を以て共生する中華文化と知恵を淵源とする。

グローバル安全イニシアティブの理念と原則は、共同による、総合的、協力的、持続可能な安全観である。各国の主権、領土保全の尊重を堅持する。国連憲章の主旨と原則の順守を堅持する。各国の合理的な安全への関心への重視を堅持する。対話と協議を通じた平和的方式により、国家間の意見の不一致や紛争の解決を堅持する。伝統的領域及び非伝統的領域の安全を統一的に考慮することを堅持する。共同とは、全ての国の安全を尊重し、保障すべきことである。総合とは、伝統的領域及び非伝統的領域の安全を統一的に考慮し、安全ガバナンスを協調的に推進することである。協力とは、対話と協力を通じ、各国と地域の安全を促進すべきことである。持続可能とは、発展と安全を共に重視し、恒久的な安全を実現すべきことである。

気候変動、サイバー・セキュリティ等のグローバルな挑戦に直面し、如何なる国も単独で対処することは適わず、如何なる国も孤立させてはならない。中国が共通の安全を主張することは、各国の安全の利益は平等であり、如何なる国の正当で合理的な安全への関心も重視され、適切に解決されるべきものということである。如何なる国も、自国の安全を他国の安全

の上位に置くことは許されず、他国の安全を毀損することで対価とすることは更に許されるものではない。均衡で、友好的で、持続可能な安全の枠組みを構築することは、共通の安全を実現する有効なルートである。

力を至上のものとして信奉し、絶対的な安全を追求することになれば、安全のジレンマに陥る以外にない。イデオロギーによる線引きを行い、特定の国を対象とした陣営化を講じ、排他的な「小グループ」（原文：「小圈子」）を構築することは、分裂と対抗を生み出すのみである。制裁や干渉は混乱を促すのみであり、衝突や戦争に勝者はなく、自国優先や勝者が全てを奪い取ることは完全な敗北につながる。中国は、協力的な安全、対話や協力、ウィーン・ウィンの堅持、意見の不一致や争いを平和的方式により解決することを主張する。

中国はグローバル安全ガバナンスの強化を主張し、共に協議し、共に建設し、共に享受するグローバル・ガバナンス観を履行し、真の多国間主義を堅持し、国際法治の厳格な実行を主張し、グローバル安全ガバナンスシステムが更に構成かつ合理的な方向に向け変革することを推進し、より均衡をもって大多数の国家の願いと利益が反映され、グローバルな挑戦に対応する現実的な需要を更に満足させるよう促す。

（二）イニシアティブが共同安全を着実に実行することを推進

——国連を支持することは、各国が共同で普遍的な安全の核心的プラットフォームを擁護することとなる

世界各国は、国連を核心とした国際システム、国際法を基礎とした国際秩序、国連憲章の主旨と原則を基礎とした国際関係の基本的準則を擁護すべきである。中国は終始、国連の權威を守り、第二次大戦後の国際秩序の擁護を自国の責務としている。中国は国連の授權による仲裁を積極的に支持し、安全保障理事会が平和と安全の問題において主要な役割を発揮することを支持し、安保理の權威と団結の擁護に力を尽くし、国際安全の実務と議論に建設的に参加する。安保理改革は、民主的協議を堅持し、発展途上国、特にアフリカ諸国の代表制及び発言権を向上させ、歴史的な不当を適切に正さなければならない。

国連が平和維持活動履行の授權能力を向上させることを断固支持する。中国は世界第2位の国連分担金拠出国であり、第2位のPKO費用拠出国であり、安保理常任理事国において最も多くの人員をPKOの活動に派遣している。国連が国際的な反テロ闘争において中心となって協調的役割を発揮することを支持し、グローバル・データ・ガバナンス及び規則制定の面で主導的役割を果たすことを支持し、WHOがグローバルな公衆衛生関連の実務において、指導的かつ協調的役割を発揮することを支持し、UNESCOがグローバルな教育、

ハイテク、文化の発展を推進し、文明間の交流と相互学習、包容的な協力を促すことを支持する。

——普遍的に安全な世界の構築を推進

中露の新時代の全面的戦略協力パートナーシップの不断の深化は、大国である隣国が友好的な交流を築き上げた模範例である。中露関係は、強大な潜在動力と独特な戦略的価値を有しており、同盟せず、対抗せず、第三国に対峙しないとの基礎より、如何なる第三国の影響も受けず、外部要因や妨害、脅迫も受けるものでもない。

中国は終始、相互尊重、平和共存、協力とウィンーウィンの原則に基づき米中関係を処理し、米中関係の安定、健全、持続的発展、米中両国民の伝統的友好の継続に力を尽くしている。米中両大国の交流において、如何なる一方もいわゆる「力の地位」により他方を圧迫してはならず、自国の先導的地位を維持するため、他方の正当な発展の権利を奪ってはならない。台湾問題、民主と人権、制度の歩み、発展の権利との4本のレッドラインへの挑戦は許されない。一つの中国原則と米中3つの共同コミュニケは、両国関係の政治的基礎であり、確実に順守されねばならない。「ツキュディデスの罠」は歴史的宿命ではなく、「新冷戦」は戦えず、勝者もなく、対中抑制は賢明ではなく、その価値もなく、その目的に到達することもない。中国は米国と共に、2つの大国がこの星において正しく向き合う道を模索し、両国に幸福をもたらし、世界に恩恵を与えることを望む。

中国は終始、欧州を協力のパートナーと見做し、欧州を多極化した世界における重要な一極であると認識しており、欧州が戦略的自主性を強化することを支持する。中国は欧州と全面的戦略パートナーシップを発展することに力を尽くし、欧州と共に自由貿易を擁護し、多国間主義を共に守り、気候変動等のグローバルな挑戦に手を携えて対応していくことを望む。

周辺諸国との善隣友好関係の発展を望む。2025年3月までに、中国は、パキスタンやインドネシア等の17の周辺諸国と、運命共同体の構築に関する共通認識に達し、ASEANを中心とした地域安全協力を支持し、完備させ、「インド太平洋戦略」に名を借りて地域を分裂させる企図に反対し、「アジア版NATO」を寄せ集めることに反対し、NATOの拡大・拡張に反対し、一部の国がアジア太平洋地域において核共有を企図し、拡大抑止や陸上発射型中距離ミサイルの配備に反対する。ASEAN諸国と共同で南シナ海の平和と安定を擁護することに力を尽くし、「南シナ海行動規範」の協議プロセスを積極的に推進し、対話と協議を通じた争いの解決を堅持し、互いを利する協力を通じたウィンーウィンの実現を堅持し、南シナ海を平和の海、友好の海、そして協力の海としていく。中国は、域外諸国が地域諸国の努力を尊重するよう呼びかけ、一部の国が自国の私利のためにいざこざを唆

することに反対する。

発展途上国であり、「グローバル・サウス」の一員として、中国は「グローバル・サウス」の事業を共に促進し、「グローバル・サウス」諸国がグローバル安全ガバナンスを強化することを支持し、大小様々なホットイシューのいずれをも解決する道を模索し、共に平和を守る安定した力となり、開放と発展の中堅的力となり、グローバル・ガバナンスの建設の力となり、文明と相互学習を促進する力となる。

終始、中東和平の建設者である。中東諸国が団結・協調して、地域の安全問題を解決することを支持し、中東の安全の安定を実現する5つのイニシアティブを提起し、中東の安全の新たな枠組みを構築する4つの建議を提起し、サウジアラビアとイランの和解を促進し、パレスチナ問題が早期に、全面、公正、持続的な解決を得るよう推し進めることに力を尽くす。

アフリカ諸国が自主的に平和を守る能力を増強することを支持し、ラテンアメリカやカリブ海諸国が外部の干渉に反対し、自身の平和と安定を擁護することを支持し、太平洋島嶼国が直面する海洋災害や、海面上昇等のようなグローバルな挑戦に協力する。

ウクライナ問題において、客観性と公正性を守り、和平交渉を促し、「四つの“べき”」「四つの“共に”」「三つの思考」を提起し、『ウクライナ危機の政治的解決に関する中国の立場』を発表し、ブラジルと共に「6つの共通認識」を発表し、「グローバル・サウス」諸国と共に「平和の友」チームを発起させ、「核戦争は戦えず、勝者もない」との共通認識を断固擁護し、『核戦争の防止と軍拡競争の回避に関する五大核保有国指導者の共同声明』を積極的に推進して着実に実行し、ウクライナ危機が核による衝突にエスカレートすることを防止するため、重要な役割を發揮する。中国は平和のために尽くされる一切の努力を支持すると同時に、全ての当事者とステークホルダーが、適時に和平交渉のプロセスに参加すべきであると認識する。

パレスチナとイスラエルの新たな衝突の停戦を即時に呼びかけ、住民保護のために奔走し、人道的救援に貢献し、安保理で初となるガザ停戦決議を通じ、パレスチナの各方面が和平対話を実施し、『分裂の終結とパレスチナの民族の団結強化に関する北京宣言』に署名することを促し、パレスチナ問題を「両国方案」の正しい軌道に戻すよう促すため力を尽くす。

朝鮮半島問題の政治的解決に根気よく注力し、半島の平和メカニズム構築と非核化プロセスを同時に推進し、関係各方面の合理的な関心をバランスよく解決する。ミャンマー北部の和平を仲裁し、ミャンマー政治の和解と転換プロセスを支持する。アフガニスタンの平和再建を支持し、国際協調を積極的に展開し、人道主義援助を提供する。

——グローバル安全ガバナンスに積極的に参与

中国は国連安全保障理事会の常任理事国五大国において、核兵器の先制使用を行わないことを承諾した唯一の国であり、非核保有国及び非核地域に対し、無条件で核兵器の使用或いは核による威嚇をせず、終始、核兵力を国家安全の需要における最低限の水準を維持している。中国は国際的な軍備コントロールや軍縮、拡散防止プロセスに積極的に参加し、イラン核問題の協議が全面的に回復し、交渉内容を履行することを促す。

グローバル気候協議アジェンダと国際規則の制定に、終始前向きな姿勢で参与し、断固として弛まず、発展途上国の環境ガバナンスの改善のため、可能な限りの資金、技術支援を提供する。

あらゆる形式のテロリズムへの断固たる打撃を支持し、地域における反テロ協力を積極的に唱導する。国境を跨ぐ犯罪の撲滅を確固として支持し、大メコン河流域の準地域麻薬撲滅協力メカニズムを発足し、オーストラリア、カンボジア、ベトナム等の諸国と麻薬取締の協力を実施し、中国、タイ、ミャンマー、ラオスの4カ国警察が、賭博や詐欺などの犯罪集団を撲滅する特定合同行動を展開した。中国はファンタニル等の薬物の分類と管理を初めて正式に実施した国家である。

グローバルな公衆衛生の安全に力を尽くす。2024年末までに、中国は累計で77の国と地域に3万人余りの医療隊員を派遣し、その患者数は3億人を数える。新型コロナウイルスに直面し、中国は自国の防疫経験を余すところなく共有し、国際社会の防疫活動を全力で支援した。

グローバルな食糧とエネルギーの安全ガバナンスシステムを積極的に推進、完備させ、G20の枠組みにおいて国際食糧安全協力イニシアティブを提起し、『BRICS食糧安全協力戦略』と『国際エネルギー安全の擁護に関する上海協力機構構成国首脳理事会の声明』の可決を推進した。

——新興領域の安全協力を推進

平和、安全、開放、協力、秩序のサイバー空間建設を唱導し、BRICS諸国、上海協力機構、中央アジア5カ国、アフリカ諸国とのサイバー・セキュリティ協力を積極的に切り開く。

各方面の望みと利益を尊重することを反映したグローバル・デジタル・ガバナンス規則に達

し、国連『グローバル・デジタル・コンパクト』に積極的に参与し、『グローバル・デジタル安全イニシアティブ』と『グローバル・データ流通協力イニシアティブ』を提起した。

開放的で障壁を設けず、互いに通じ合い断絶させず、平等で偏見のないことを堅持し、開放、包容、均霑、非差別的な人工知能の発展環境を打ち立て、国連総会での人工知能能力建設強化に関する国際協力決議を全会一致で通過させることを推進し、人工知能能力建設国際協力の友グループを設立した。責任を負う大国とし、中国は無人機輸出規制政策を率先して改善、調整し、全ての民用無人機の軍事目的での輸出を禁止した。

宇宙の平和利用に力を尽くし、宇宙の兵器化と大気圏外での軍拡競争に断固として反対し、国連宇宙安全ガバナンスに積極的に参与する。第77期、78期国連総会軍備縮小及び国際安全委員会は、中国、ロシア等の諸国が共同で提起した「大気圏外における兵器の不先制配備」及び「大気圏外での軍拡防止に関する更なる着実な措置」に関する決議を高得票で可決した。

自国の合法的権益を保障する基礎の上で、『「国連海洋法条約」における国家管轄権外区域の生物多様性の保全と持続可能な利用協定』及び『国際海底区域内の鉱産資源開発規定』の制定に建設的に参与する。南極、北極の科学的探査、環境保護等の国際協力を展開する。

六、改革の深化において国家安全体制と能力の現代化を推進する。

国家安全体制と能力の現代化を推進することは、国家のガバナンス体制とガバナンス能力の現代化を推進する重要な内容であり、リスクや挑戦に積極的に対応し、強国建設や民族復興の偉業に奉仕し保障する内在的要求であり、世界の変化に自ら適応し、グローバル安全ガバナンスを完備するための客観的需要である。

新時代に突入し、中国は改革を全面的に深化させ、巨大な政治的勇気を以て国家安全体制と能力の現代化建設プロセスを始動し、中央国家安全委員会の設立を通じ、集中と統一、高効率と権威ある国家安全指導体制及び業務メカニズムを設立した。国家安全法を主とする一連の国家安全に関わる法律・法規の施行により、国家安全の法律体系を初期的に形成した。

『国家安全戦略綱要』、『国家安全戦略（2021-2025年）』を制定し、一連の重点領域における国家安全戦略と政策を施行し、国家安全戦略体制と政策体制を初期的に形成した。リスク防止、応急処置を強化し、全領域を包括し、多層のレベルにおいて運用するリスク観測・早期警戒体制及び大安全・大応急の枠組みが初めてその雛型を現した。国家安全における能力の配置を調整し、重点領域の安全能力建設を強化し、国家安全教育を強化し、国家安全体制の能力の現代化における四つの梁と八本の柱を打ち立て、次の段階における困難への取り

組みのため、良好な基礎を絶えず改善し打ち固めていく。

新時代の新たな長き道程において、中国は改革の全面的深化を更に進め、発展と安全の統一的計画を更に重視し、国家安全の擁護を更に際立つ地位に置き、国家安全体制と能力の現代化を加速度的に推進する。

目標を明確化する。より高水準の平安な中国の建設に焦点を当て、国家安全体制を健全化し、一体的な国家戦略体制を強化し、国家安全を擁護する能力を増強し、社会ガバナンス体制メカニズムと支援を刷新し、新たな安全の構成を有効に構築する。2035年までに、国家安全体制と能力を全面的に強化し、社会主義現代化の基本的な実現のため、安全の確固たる防壁を築き上げる。

体制の配置を完備させる。国家安全体制、公共安全ガバナンス・メカニズム、社会ガバナンス体制、涉外国家安全メカニズム等の四方面を統一的に配置し、国家安全と社会の安定、国内と国際、最上位と基層、伝統的安全と非伝統的安全を貫通させ、国家安全の全領域包括を実現する。

大筋を際立たせる。改革と刷新を動力とし、システム化とメカニズム化を大筋とし、国家安全体制を擁護するメカニズムを完備し、協同と高効率、法治的思考、ハイテク能力、基層的基礎を更に重視し、高い質の発展と高水準の安全の良好な相互連動を実現する。

（一）高い効率の国家安全体制の連動を健全化する

国家安全体制は、国家安全制度及びその執行能力が集中し、体現したものである。国家安全体制の各方面における建設を有機的に結合し、系統立てて集成し、連動と高い効率を推進することに注力して、体系的な合力と戦闘力を形成する。

国家安全業務の体制メカニズムを完備させる。国家安全業務に対する党中央の集中且つ統一的指導を堅持し、高い効率と権威を有する国家安全指導体制を完備し、重点領域における安全体制及び重要な特定項目の協調した指揮体制を完備させ、国家安全の危機管理・コントロールメカニズムや、検査を促し責任を追及するメカニズム等の健全化をはかる。

国家安全の法治体制を完備させる。重点領域、新興領域、涉外領域の国家安全における立法を積極的に推進し、涉外法律・法規体制及び法治の実施体制を完備させ、国家安全に関する党内法規体制を健全化し、立法、法執行、司法、法の普及における脆弱点を改善させる。

国家安全戦略体制及び政策体制を完備させる。国家安全戦略の調整を動的に完備させ、戦略のマクロな統率力や統一的な協調の役割をより良く発揮させる。重点領域の国家安全政策を不断に改善し、マクロ経済政策との整合性評価を強化し、政策の実施と執行を強化する。

国家安全のリスクの監視・測定、早期警戒体制を完備させる。監視・測定、早期警戒の基礎インフラ建設の進展を維持し、指標や基準体制の建設、リスクをしらみつぶしに調査し統計する等の基礎的投入を強化し、人材チーム構築や政策的支援の保障を強化し、リスクの監視・測定、研究と判断、早期警戒、処置といった各段階の有効な連結を推進し、監視・測定、早期警戒の科学化、規範化、精密化を引き上げる。

国家応急措置管理体制を完備させる。重大な突発性の公共事件を処置する保障体制を健全化し、大安全、大応急の枠組みの下での応急指揮メカニズムを完備させ、国家と地域の緊急対応能力の構築を強化し、総合的な防災、減災、救済体制を改善する。

（二）実践的且つ実用的な国家安全能力を構築する

国家安全能力は、国家による戦略資源の合理的な配置であり、以て相対的に安全な状態を持続させることを保障する能力である。国家安全戦略の目標を巡り、国家の重大な戦略の実施と重点領域の安全能力の建設に立脚し、国家安全能力の現代化の推進を着実に実施する。

社会ガバナンスを強化する。新時代の「楓橋経験」を堅持し発展させ、社会の矛盾と紛争を取り除く能力を向上させる。治安の総体的防止・コントロール能力を強化する。社会工作体制メカニズムを健全なものとし、社会心理サービス体系及び機器対処メカニズムを完備し、社会のガバナンスとサービスの重心の基層への移行を推進する。

基礎的保障を打ち固める。エネルギー供給の多元化戦略を着実に貫徹し、戦略的鉱産資源の供給、貯蔵、消費の統一的実施及び連結体系を完備させる。食糧総合生産及び供給保障能力を持続的に向上させる。人材発展体制メカニズムの体制を深化させ、国家安全の専門、複合型人材の育成と選抜を強化する。

軍事・国防の防壁を堅実に築く。中央軍事委員会主席責任制を深く貫徹し、人民軍隊の指導管理体制メカニズムを完備させる。統合作戦体制改革を引き続き深化させ、伝統的安全領域と新型安全領域の軍事力建設及び軍事闘争の準備を、総合的に考慮し推し進める。軍隊と地方を跨ぐ改革を深化させ、国防科学技術工業の配置を最適化し、先進的国防科学技術工業体制を建設し、一体化された国家戦略体制及び能力を打ち固め、向上させる。

科学技術の潜在力を推し進める。国家安全領域における重大な需要に対し、新型の挙国一致体制により、基幹となる核心的技術への取り組みを実行する。国家の戦略的科学技術力の建設を拡大し、国家安全分野における新興技術の成果の転用や応用を強化し、国家安全の新たな分野での新たな質的能力の建設を推進する。

国家の計画制定を強化する。涉外国家安全メカニズムを改善し、大国関係の総体的安定、均衡のとれた発展を促進し、周辺諸国との友好、相互利益及び利益の融合を深化させ、「グローバル・サウス」諸国との団結と提携を強化し、国際社会が共に国際の安全を擁護するよう導く。

宣伝・教育の質と効果を向上させる。国家安全宣伝教育を強化し、全国民の安全への意識を増強させる。国家安全学科の構築を強化し、国家安全研究の水準を向上させ、国家安全人材の育成を強化する。新時代の国家安全における話語体系（訳者注：「話語」は英語の **Discourse** にあたり、ここでは中国的言説を世界に広めることを指す）やナラティブ体系を構築し、総体的国家安全観の対外宣伝と紹介を精緻に深く実施する。

結 語

新時代の中国の国家安全は、全面的な深化と改革の中で発展し、偉大なる闘争において成長し、中国式現代化建設において強大となり、強国建設、そして民族復興のプロセスにおいて使命を履行していく。

中国の国家安全は、困難と險阻に打ち勝つ人民に依拠するものであった。新たな道程においても、同様に人民に依拠し、歴史を創造していく。全人民が心をつなぐことで、国家安全における崩れ落ちることのない新たな長城を築きあげ、前進する道で直面するすべてのリスクや挑戦に勝利し、平和的発展の機会を勝ち取ることが可能となる。

中国は、得難い安全を珍重し、終始、人民の安全守護、世界平和の擁護を自らの責任としていく。中国は平和的発展を率いていくことを堅持し、世界の安定と繁栄の促進を堅持し、自国の安全を追求すると同時に、各国と手を携え、国際の共通の安全を共に協議し、共に打ち立て、共に享受し、世界の恒久的な平和と普遍的な安全のため、努力奮闘していく。